



関連技術資格取得者多数

ビル管理技術科



ビジネススキル
講習付きコース
2024年9月(定員4名)



街を支え、暮らしを守る ビル管理技術!

地域社会において、生活環境の保全・構築を行い、人々の暮らしを支えることを目標とし、電気設備・給排水設備・空調設備・クリーニング作業等の技能・技術を習得します。ビル管理に関連する技術は、資格と表裏一体の関係にあり、訓練を通して国家資格に挑戦することが必要です。明確な目標を持ち6ヶ月間を充実した時間にしましょう。

開講月	2024年4月・7月・10月 / 2025年1月	訓練期間	6か月
テキスト代等	概ね19,000円(税込) ※作業服代については、別途かかります。詳しくはP6をご確認ください。	定員	15名
関連する資格 (任意受験) <small>資格は取得を100%保証するものではありません</small>	<p>■コース受講により取得できる資格</p> <p>高所作業車の運転の業務に係る特別教育 小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育 (整地・運搬・積込み用及び掘削用) 低圧電気取扱業務に係る特別教育</p> <p>■任意受験により取得できる資格</p> <p>第2種電気工事士 消防設備士(乙4) 二級ボイラー技士 第3種冷凍機械責任者 危険物取扱者(乙4) 建築配管技能士(3級)</p>		

職業訓練指導員(テクノインストラクター)からのアドバイス



ビル管理技術科は様々なことを学ぶ科です。ビル管理に関する内容は、電気・空調・シーケンス制御・ボイラーなど多岐にわたりますが、資格が関連しますので、訓練を受講して取得できる資格に加え、任意受験の資格に挑戦される方もたくさんいらっしゃいます。以前勉強していたけれど途中でやめてしまったという方も、再度挑戦されています。様々な知識を身に付けて、ビル管理のスペシャリストを目指しましょう。

修了生の声

40年近く印刷・情報関連の会社に勤めていましたが、定年退職を機に新たな道を歩もうとビル管理技術科を受講しました。6ヶ月間の訓練で電気、配管と多岐にわたる技術を習得し、低圧電気取扱い、高所作業車運転などの資格も取得しましたが、就職へどうつなげるか迷いましたが、幸い多くの人に導かれて大学施設管理の職に就くことができ、感謝しています。(60歳代修了生)



こんな人に向いています

- ビル等の保全・メンテの仕事に就きたい方
- 電気工事の仕事に就きたい方
- 配管工事の仕事に就きたい方
- 空調設備保全・工事の仕事に就きたい方

訓練の主な内容と教科目

<h3>① 電気配線設備</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■屋内配線図作成 ■電気配線工事 ■有接点シーケンス制御 	<h3>② 空調設備</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■空調機器取付 ■冷凍原理 	<h3>③ 給排水設備</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■給排水配管 ■衛生器具取付 ■管の接合
<h3>④ ビル管理</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■環境計測(水質、空気) ■クリーニング作業 ■ビル管理基礎 	<h3>⑤ パソコン活用</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■ワープロ ■表計算 ■CAD (Jw_cad) 	<h3>⑥ 特別教育</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■高所作業車運転 ■小型車両系建設機械運転 ■低圧電気取扱業務



ビル管理技術科

主な就職先と仕事内容

<h3>想定される仕事内容</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■電気空調設備工事 ■ビル管理・修理 ■給排水設備 ■製造業における設備の保守・管理 他 	<h3>主な就職先企業(一例)</h3> <ul style="list-style-type: none"> ■システムアップロード株式会社 ■株式会社きたせつ ■株式会社共栄ビル・パートナーズ ■株式会社昌栄電設 ■九州メンテナンス株式会社 他
--	---

就職先業種・職種：電気工事業、設備施工業、設備管理業、ビル管理業など

就職率：84.9%
(過去3年平均)